



## 犬・笑・暮だより vol.66

# ～たまにあるのよね、トイレの失敗……なぜ?!～



秋もずいぶん深まり、最近では時々、肌寒いくらいの朝もありますね。この季節、急に冷え込んだ日などに、時々起こるのが愛犬のトイレの失敗。「いつもは上手にできるのに」「子犬の時にしっかり教えたのに」など、飼い主さんにとっては不思議に思う突然の出来事だったりします。

### 失敗してしまうことだってあります

床や道路が冷えて愛犬の足の先が冷たくなっていたり、身体が冷えて体温維持が大変になって来ると、いつもは上手にトイレが出来るワンちゃんが失敗してしまうことだってあります。特に、トイレを覚えただばかりの子犬や、シニアに仲間入りしたワンちゃんたちにありがちで、珍しいことではありません。

「なぜなの?」「ちゃんとトイレシートでやってよお」などと、ついつい文句を言いたくなってしまいますが、こんな時は、失敗の理由によらず、驚かず、騒がず、素早く、静かに、サッサと拭いて、なかったことにしてしまいましょう。拭いた後は、消臭剤をかけておくのもGood。

失敗してしまった時に、思わず「アッ」などと大きい声を出してしまったり、叱ってしまうなど、飼い主さんがはっきりとしたリアクションを取ってしまうと、反応してはしくてわざと失敗したり、飼い主さんの反応が嬉しくて何度も失敗してみたりすることがあります。

逆に、おしっこをしたこと自体を叱られたと勘違いして、我慢して膀胱炎や腎臓炎など、体調を壊す原因になってしまうこともあります。



### 頻繁に繰り返してしまうのなら……

ごくたまにしか失敗しないのなら心配することはありませんが、頻繁に繰り返してしまうワンちゃんの場合は、初めて我が家に来た時を思い出して、トイレトレーニングをもう一度しましょう。

タイミングを見計らい、シートできるように促して、成功した時に飼い主さんが嬉しそうな顔をして褒めてあげ、自信をつけてあげましょう。

### 自分でも分からずに漏れてしまうことも

また、加齢のために排泄の間隔が短くなってきているワンちゃんの場合は、自分にも分らないタイミングで漏れてしまったりします。そこで叱ってしまうと、すっかり自信がなくなり暗くなってしまいうことにもつながりかねません。

早め早めに愛犬をトイレに誘い、促して成功させてあげることが必要です。

失敗に動揺せず、成功を褒めてあげましょう

いずれにしても失敗した時の一番の対処は、「全然、どうってことないよ」と、ワンちゃんに注目することなく、サッサと始末してしまうことです。そして、成功した時には、今まで以上に褒めてあげましょう。

飼い主さんに褒めもらうことで、排泄に自信を取り戻したワンちゃんは、失敗して



愛犬に関するお住まい・お庭のお悩みは **庭遊館** にお気軽にご相談下さい



庭園工事・外構工事・管理・設計施工

株式会社 庭遊館

〒504-0945 各務原市那加日新町6-65

TEL 058-216-3110

FAX 058-216-3113

<http://www.teiyukan.jp>

